

私は気仙沼市の内の脇2区で自治会活動を通して、公民館や南社会福祉協議会活動に関わり、地区の発展のために努力してきました。

15年ほど前、内の脇地区に自主防災組織を設立するため、市危機管理課の指導を受け、市内でも

数少ない自主防災組織の設置にこぎつけました。

間もなく避難訓練を実施し、当時の中央公民館に避難をして自助、共助、公助の役割を明確にする中で、自治会の会員参加を促しました。

訓練を重ねるうち、中央公民館まで避難する途中、津波に襲われるとの懸念の声があり、内の脇

2区内に避難場所を設置できないか思案しました。3階建て以上でなければならず、該当する所は2カ所でした。その一つは県合同庁舎の宿舎

で、県関係者に打診をしたところ、外部からの侵入防止のため、屋上に通

した奥さまに用件を話し、会長に面談できるよ

う伝えました。奥さまの橋渡しで会長とお会いし

課題を話したところ、二つ返事で避難場所にして

も良いとの快諾をいただきました。

驚いたのは屋上に行く

た。8年前の東日本大震災の大津波で、南気仙沼

地区は、壊滅的な被害に

遭いました。

阿部長会長さんを偲んで

内海勝行

じるマンホール型のフタ

には、室内を通る必要が

あるため、脇にらせん階

段を新設し、外からも登

れるようにしてくれたこ

意気消沈しました。

残る1カ所にいちろの

望みを託し、話を進めま

した。それが阿部長商店

本宅の屋上でした。

阿部長会長は多忙で

会うことができず、たま

たまごみ集積所でお会い

した。熱意を感じた一幕で

窓会の副会長でもあり、

私には、気仙沼水産高校

（現気仙沼向洋高校）同

窓会の副会長でもあり、

津波石として名

長

私には、気仙沼水産高校

（現気仙沼向洋高校）同

窓会の副会長でもあり、

津波石として名

長

私には、気仙沼水産高校

（現気仙沼向洋高校）同

窓会の副会長でもあり、

津波石として名

長

私には、気仙沼水産高校

（現気仙沼向洋高校）同

窓会の副会長でもあり、

津波石として名

長

私には、気仙沼水産高校

（現気仙沼向洋高校）同

窓会の副会長でもあり、

津波石として名

長

投稿

2019年5月28日
【三陸新報】